人を元気にする町づくり　町を元気にする人づくり

自民党

板橋区議会議員　区政報告レポート　2018年1月発行

山田たかゆき

あけましておめでとうございます

昨年、東京2020大会のエンブレムデザイナーの野老（ところ）朝雄さんが志村第四中学校で、母校の後輩のためにと講演会とワークショップをして下さいました。講演会演題は「個と群と律」。野老さんのデザインは数学的で幾何学的です。自由な模様に見えても緻密に計算されていていることがよく分かりました。「つなぐ」をテーマにしたグラフィックパターンやそのパターンを取り入れた建築や洋服はとても個性的です。私も野老さんと同じ、緑小学校、志村第四中学校、小石川高校の出身です。ご挨拶をさせて頂けて光栄でした。

区議会では、企画総務委員長など議事進行を進める役割を担いました。その中でも決算総括質問の機会には区政に関する課題を指摘し、調査した結果を踏まえて提案し、地域要望を伝えました。審議を通じて区政の課題をいち早く明示し、議論が重ねられるきっかけづくりにやり甲斐を感じます。重ねられた審議が板橋のためになると信じます。今年も地域の皆様とつながり、力になりたいと考えます。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

●プロフィール

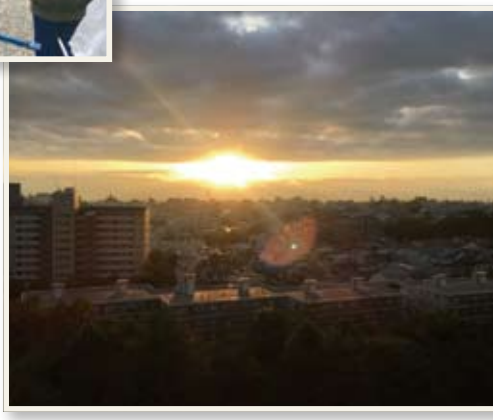
山田 貴之（やまだたかゆき）

1976年７月生まれ
1983年　サンシティ聖母幼稚園卒園
1989年　板橋区立緑小学校卒業
1992年　板橋区立志村第四中学校卒業
1995年　都立小石川高等学校卒業（047F）
2000年　日本大学芸術学部卒業
2002年　ワシントン州立大学 留学
2003年　日本大学大学院芸術学研究科卒業
　　美術館学芸員（５年）
　　営業職（３年）
2011年４月 板橋区議会議員 初当選
2015年４月 板橋区議会議員 ２期目当選

現在、妻と長男（７歳）と長女（４歳）と板橋区中台在住

小規模施設の安全確保の実現

企画委員会審査の中で、「小規模施設の耐震診断結果とその対応について」の報告を受けました。あいキッズの居室など100㎡の小規模施設についても人の出入りのある施設については、必要なら耐震診断をしてみて対応を考えるべきと、平成26年12月15日に私が同委員会で指摘しておりました。小規模施設の耐震診断では実際、耐震性が足りてない施設があり、2017年内には居室利用を中止する方針となりました。今後、必要な措置を取り、安全に利用できる施設にしていきます。



第三回 板橋区議会定例会

決算書や地域要望について審議

第3回板橋区議会定例会本会議場で平成28年度板橋区一般会計歳入歳出決算、他3特別会計が板橋区の報告の通り、認定されました。3特別会計とは、国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算、介護保険事業計画特別会計歳入歳出決算、後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算です。決算調査特別委員会では、決算総括質問を行いました。約120分間、地域要望をはじめとして平成28年度の事業や経費、今後の展望を問いました。次の項目を質問しました。

❶内部統制について
❷子供の貧困対策と(仮称)子ども家庭総合支援センター
❸教育について
❹マンション管理推進条例
❺文化振興について
❻地域要望

（仮称）子ども家庭総合支援センターは、児童相談所と一時保護所、それに既存の子ども家庭支援センターの複合施設であり、平成33年度開設の方針です。**その所長には、一時保護や親子分離といった強力な行政権限が与えられる為、経験者採用を進めるべきと訴えました。板橋区も法で定める資格要件を満たす者を、都からの派遣を含め検討することを明らかにしました。**

また、**区立文化会館で障がい者にも誰にも楽しめるプログラムを用意することを提案致しました。**欧米では、音声ガイド、手話通訳、字幕、リラックスパフォーマンスという様々な障害に対応したサポートがあります。またその情報も提供されています。**区も研究して進めていくことに前向きです。**日本でも広めていきたいサポートです。文化芸術を誰もが楽しめるように板橋区が先頭に立って目指していきたいと考えています。

例えば、地域要望については、**区立保育園での使用済みおむつの持ち帰りについて、持ち帰り中止と保育園での廃棄を訴えました。**地域の方からご要望をいただいたことです。国立感染症研究所の方から「感染症防止の観点からは、持ち帰るべきではない」という見解を得ました。また、子育て中のママの精神的な負担感を取り除くこともできます。子ども家庭部長からは**「区による処分を実施している他区の状況も参考にぜひ検討させていただきたい」**と答弁を得ました。ご家庭の負担感を和らげることは、子育て支援につながります。実現するようにさらに交渉していきます。

さらに、地域要望として、避難所の課題を問いました。**緑小学校の体育館は、敷地の一部が土砂災害警戒区域に指定されており、集中豪雨等による土砂災害のおそれがあるため、水害時の避難所指定はされません。避難所である体育館裏が崖地であります。区内で唯一避難所指定がされません。**しかし、小学校という性質上、避難所指定をされなくても子供たちは通学することになります。そこで安全性をどのように担保していくか、課題があると指摘しました。区から「災害時、近隣の建設事業者の方に周辺の地盤を含めた施設点検を実施」「安全性を確認した上で避難する」と答えは得ましたが十分ではありません。**子供たちの安心安全のために引き続き取り組みます。**

その他、内部統制という行政の抱えるリスクをマネージメントするシステムの提案や、子どもの貧困対策について板橋区の考え方、（仮称）子ども家庭総合支援センター（児童相談所）の設置に関する児童福祉司の人材確保の件、教職員業務負担軽減のための施策について、実現を訴えてきたマンション管理推進条例の件など質疑をしました。提案したことや訴えたことが実現し、皆様の役に立てるように引き続き取り組みます。地域とのつながりは、私の議会での発言にとってとても大切です。これからもご意見やご要望を伺い、調査をし、議会において責任ある発言をしていきます。

企画総務委員会の議事進行

委員長を務める企画総務委員会では、行財政運営に関わる重要な議題が多いです。「板橋駅前用地（B用地）の一体的活用」も審議が重ねられています。内容は、駅に直結した地上35階、地下3階、高さ130mのビルを建設するというもの。総工費は、約240億を事業者が負担。板橋駅前に土地を持つ板橋区とJR東日本が定期借地権を設定し、事業者から地代を受け取る計画です。

しかし、4階のフロア1000㎡を借り、しかも多目的ホール等を整備すると年間約9千万円を70年間払わなければならないとの試案が示されました。事業者の定期借地使用料は差し引きして、初期投資も平均した額とのこと。審議で明らかになると再検討をという声が多数あがりました。土地の有効活用と将来世代の負担軽減の両にらみで区民のためになる計画になるように注力します。

子どもの貧困対策調査特別委員会

10月4日、子どもの貧困対策調査特別委員会の議題は、「(仮称) 板橋区子ども・若者計画」（素案）における子どもの貧困への対応についてでした。

不登校、ひきこもり、ニート、貧困など若者が抱える社会問題があります。板橋区では、切れ目のない支援体制を整えていく方針です。この計画では板橋区の状況を分析し、目標ごとに事業が結びつけられます。効果的な支援を全庁的に取り組む体制が期待されます。

審議の中で、現状を知るためのデータのあり方や、解釈の仕方が十分ではなかったので具体的に指摘しました。現状の適切な認識なしには、効果的な支援は難しいと考えます。

76事業78億円、約2000億円の板橋区の一般会計予算の約4%。少ないでしょうか、多いでしょうか。事業の質はどうでしょうか。引き続き、調べ、問い、改善を進めていきます。

山田 貴之 活動報告ブログ

日々の活動はブログ、FB、ツイッター等で発信をしております。閲覧を頂き、ご意見を頂ければ幸いです。

茂呂遺跡の特別公開（11月）

東京都の文化財ウィーク2017の特別公開で茂呂遺跡（板橋区小茂根）を視察しました。板橋区内の有名な遺跡ですが、都の文化財指定を受けて管理は東京都ですし、遺跡が荒れないために周囲は柵で囲まれて立ち入りは禁止されています。近所の方以外は馴染みが薄くなっているのではないでしょうか。

（中略）昭和26年に1人の中学生が赤土の中から石器を発見したことから、発掘調査が始まりました。すると日本列島でも旧石器時代があったことを解明する記念すべき遺跡とされました。礫群（人為的に並べられた石）の周辺からナイフ形の黒曜石が発見されました。このナイフの形は、茂呂型ナイフ形石器として考古学者をはじめ、広く知られています。多くの方に見知って頂きたい板橋の文化財の一つです。

サンシティー斉清掃、緑小学校寺子屋テニス（11月）

朝、サンシティの外周を住民で一斉清掃。我が子ら2人も楽しく参加しました。最初は乗り気でなくても、連れてきて袋にゴミが溜まっていくとやる気がみなぎります。日頃からSUNクラブの皆さんが清掃活動を定期的にしておられるのであまりたくさんは落ちていません！お疲れ様でした。

午前中、緑小学校の寺子屋テニスのお手伝い。3年前にサンシティテニスクラブに寺子屋をお願いしようと話した言い出しっぺですから、運動着を来て参加です。秋晴れの清々しい日に40名を超える子供たちがテニスを楽しみました。コーチング、ラケットの準備、コートの清掃、サンシティテニスクラブの皆さま、ありがとうございました。(後略)

フードドライブ、サンシティで実施

サンシティ祭でのフードドライブ活動にご協力いただきありがとうございました。フードバンクいたばしのみなさんと一緒に、次第に強まる雨の中で朝から15時までブースを出し、住民の皆さまに沢山のご家庭に眠る食料品をお持ちいただきました。お米、乾麺（パスタやうどんや素麺）、カレールー、缶詰類、缶コーヒーお煎餅等、22kg分です。頂いた食料品は、必要な福祉団体や困っている個人へ、フードバンクいたばしを通じて届けられます。

傘をさしてブースまでご足労いただけたことに感激でした。今回は子ども祭に続いて2回目。これからも毎年、夏と秋にブースを出して、継続的にフードドライブを開催していきます。地域の皆様と共に社会貢献活動として根付かせ、育てていきたいと思います。引き続きのご支援、ぜひ宜しくお願いします。

アール・ブリュット展 板橋区役所ギャラリーモール

アール・ブリュット展が板橋区役所イベントスペースとギャラリーモールで開催されました。会期中は、3000人弱の方が来場し、板橋区在住の作家・佐野奈津美さん、庄司浩明さんや、海外でも評価が高い澤田真一さんや鮒万里絵さんの作品をご覧になられました。美術館学芸員のキャリアを生かした提案企画であります。展覧会の意義を多くの人に伝え、活動が広がるように取り組んでいきます。

おねがい
日々の活動はブログでも報告していますので是非ご覧ください！

編集後記

幼稚園児の娘が言葉達者に話します。かわいらしくておもしろい。いつの間にか家族のムードメーカーです。歌うのと踊るのが大好き、走り回るのが大好き、パパは時々嫌い（本当は大好き）。今年も家族が元気に充実した毎日が送れますようにと願う、年初めです。

今年もよろしくお願いします!!

山田貴之事務所

ホームページ ▶ http://yamadatakayuki.net

twitter　Facebook　Ameba Blog

ブログ、ツイッター、フェイスブックはホームページからアクセスできます。

皆さまのご意見・ご要望を是非お寄せください。

TEL&FAX変更になりました

〒174−0064　板橋区中台 3−27−サンシティH棟 1608号室
TEL & FAX：03-6755-5404　E-mail：desk.yamada@gaea.ocn.ne.jp